

## 令和2年度千葉県リハビリテーション支援センター運営事業実績報告書

|              |  |
|--------------|--|
| 事業実施期間       | 令和2年4月1日～令和3年3月31日   |
| 病院名          | 千葉県千葉リハビリテーションセンター   |
| 重点活動<br>項目評価 | <p>本事業における現在までの実績の振り返りを行い、今後の時代に求められる地域リハビリテーション展開を検討・実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本事業の今までの活動の振り返り、活動評価</li> <li>・ 広域支援センター、ちば地域リハ・パートナーの活動支援</li> <li>・ 災害リハに関する地域リハとしての体制の整備</li> </ul> |

## 1 広域支援センター支援（機能・役割：実施要綱第2の2ア・イ）

## ア 担当者会議・研修会等（以下[]は県支援センターからの延べ参加数）

- ・ 地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議 2回  
R2. 8. 3 [WEB5]、R3. 3. 12 [WEB5]
- ・ 地域リハビリテーション広域支援センター担当者意見交換会 6回  
R2. 5. 14 [WEB4]、R2. 5. 15 [WEB4]、R2. 8. 3 [WEB5]、R2. 10. 26 [WEB4]、R3. 1. 26 [WEB4]  
R3. 3. 12 [WEB5]
- ・ その他 広域支援センター間の情報交換会（WEBでお話しませんか?の会） 2回  
R2. 7. 9 [WEB3]、R2. 7. 10 [WEB3]

## イ その他の支援

- ・ 各圏域連絡協議会への参加 5回  
東葛北部 R2. 7. 31 [WEB1, 現地 1]、山武長生夷隅 R2. 10. 14 [WEB3]、東葛南部 R3. 1. 14 [WEB1]、東葛北部 R3. 2. 19 [WEB2]、印旛 R3. 2. 26 [WEB3]
- ・ 各圏域パートナー会議への参加 6回  
千葉 R2. 8. 26 [WEB1]、市原 R2. 8. 27 [WEB2]、東葛南部 R2. 12. 21 [WEB3]、印旛 R3. 2. 4 [WEB2]、香取海匝 R3. 3. 23 [WEB3]、千葉 R3. 3. 24 [WEB3]
- ・ 広域支援センターとの個別相談 7回  
千葉 R3. 1. 12 [WEB3]、市原 R3. 1. 14 [WEB1, 現地 2]、香取海匝 R3. 1. 13 [WEB1, 現地 2]  
山武長生夷隅 R3. 1. 15 [WEB3]、東葛北部 R3. 1. 18 [WEB3]、東葛南部 R3. 1. 28 [WEB3]  
印旛 R3. 2. 9 [WEB3]

- ・広域支援センター事業への協力 3回  
R3. 2. 22 香取海匝圏域生活期リハ支援班 研修 講師 [WEB2]  
(再掲) 東葛北部 R2. 7. 31 WEB 会議運営支援、  
印旛 R3. 2. 4 他圏域に関する情報提供
- ・広域支援センター主催の事業・研修等への参加 2回  
市原ちいき会 R2. 12. 18 [WEB3]、R3. 3. 18 [WEB2]

## 2 関係機関従事者の人材育成・情報共有等 (同エ・オ・キ)

### <オンラインを活用したモデル的な取り組みの実施>

- ・WEB 会議システムを活用した意見交換会 7回  
市原圏域 R2. 6. 9 [WEB3]、千葉圏域 R2. 6. 10 [WEB3]、東葛北部圏域 2. 6. 11 [WEB3]  
山武長生夷隅 R2. 6. 12 [WEB3]、印旛圏域 R2. 6. 19 [WEB3]  
東葛南部圏域 R2. 6. 22 [WEB3]、香取海匝圏域 R2. 6. 25 [WEB3]  
※圏域ごとに、通所リハ事業所・訪問リハ事業所・地域包括支援センターの  
いずれかを対象として募集

- ・オンライン会議・研修への対応状況調査  
千葉県内のちば地域リハ・パートナー、市区町村介護予防事業担当部署、地域包括支援センター  
計 455 機関を対象にオンライン会議・研修への対応状況調査を実施。結果を回答者及び千葉県、  
地域リハ広域支援センターと共有

- ・オンラインでのグループ意見交換会 2回  
「ちば地域リハ・パートナー同士オンラインでつながろう」 R2. 10. 2 [WEB3]、R3. 3. 1 [WEB2]

### <地域リハビリテーション調整者養成研修>

- ・講師打合せ R3. 2. 17 [WEB3] 地域リハビリテーション調整者養成研修 R3. 3. 19 [WEB4] 参加者 22 名  
「地域診断の基礎」千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科 雨宮有子氏

### <事業相談 5回>

- ・市原地域リハ広域支援センター R2. 10. 29 [現地 2] (地域リハについて)
- ・千葉市あんしんケアセンター中央 R2. 9. 11 [現地 1] (地域リハについて)
- ・おゆみの中央病院 R2. 9. 16 [WEB1] (OT 会福祉用具のプロジェクト相談)
- ・市原市 R3. 1. 8 [WEB2]
- ・千葉市美浜区保健福祉センター R3. 2. 22 [現地 1] (地域リハについて)

### <講師派遣 9回>

- ・《千葉県地域包括・在宅介護支援センター協会》  
令和 2 年度千葉県地域包括支援センター職員研修 (初任者)  
「自立支援型の地域ケア会議について」 R2. 9. 10 [現地 1]、R2. 10. 8 [現地 1]  
R2. 11. 18 [現地 1]
- ・《佐倉市社会福祉協議会》  
令和 2 年度介護職員初任者研修

「医療と連携とりハビリテーション」 R2. 11. 26 [現地 1]

「快適な居住環境整備とりハビリテーション」 R3. 1. 19 [現地 1]

- ・ ≪印西市自立支援型地域ケア会議に向けた助言者研修会「自立支援とは」≫ R2. 11. 9 [現地 2]  
(印西市地域ケア会議に関する打合せ R2. 9. 23 [WEB2])
- ・ ≪市原市地域包括支援センター市津・ちはら台≫  
市原市介護支援専門員研修会「地域ケア会議における介護支援専門員の関わり方学ぶ」  
R3. 2. 19 [WEB1]
- ・ ≪香取海匝地域生活期リハビリテーション活動支援班研修会「コロナ禍での千葉県内の地域リハ活動」 R3. 2. 22 [WEB2] ≫
- ・ ≪佐倉市「介護予防のための地域ケア個別会議研修会「自立支援型地域ケア個別会議と司会者の心構え」 R3. 3. 3 [WEB1] ≫

〈会議説明会出席 3回〉

印西市モデル事業通所型サービス C の実施説明会参加 R2. 11. 24 [現地 1, WEB2]

- ・ 千葉市あんしんケアセンター中央地域ケア会議「要支援者の自立支援を考える」  
R2. 12. 3 [現地 1]
- ・ 千葉市 地域ケア会議出席 R2. 12. 11 [現地 1]

《令和 2 年度地域包括ケアシステム構築に係るアドバイザー派遣【高齢者福祉課】 8 回》

- ・ 市原市 R2. 10. 23 [現地 2]、R2. 11. 20 [現地 2]、R2. 12. 23 [WEB2]、R3. 2. 26 [WEB2]
- ・ 勝浦市 R2. 11. 12 [現地 1]、(R3. 1. 14 中止)、R3. 2. 25 [現地 1]
- ・ 長生村 R2. 11. 6 [現地 1]、R2. 12. 4 [現地 1]

### 3 普及・啓発（同力）

- ・ 第 14 回千葉県地域リハビリテーションフォーラム  
R3. 1. 9 [WEB4] 34 機関 64 名参加  
県内広域支援センターと他府県（京都府・広島県・兵庫県・滋賀県）の  
広域支援センターの意見交換の場づくり
- ・ 小学校出前講座支援 2 回  
事前打合せ R2. 12. 4 [現地 1]、成田市立川上北小学校 R2. 12. 11 [現地 1]
- ・ ホームページの更新  
「千葉県在宅リハネットワーク」のホームページおよびメーリングリストを活用し、本事業  
の発信ツールとして構築。併せて災害リハに関する平時の取り組みについての情報提供。  
現在 263 件（うち、R2 年度登録 1 件）
- ・ 令和 2 年度市町村障害保健福祉主管課長会議で地域リハビリテーションのチラシを配布  
チラシ：「地域リハビリテーションとは？」 150 部

### 4 その他（同ウ他）

- ・千葉県との打ち合わせ 4回  
健康づくり支援課：R2. 6. 3 [現地 2]、R2. 7. 29 [現地 2]  
高齢者福祉課：R2. 4. 10 [現地 1]、R2. 9. 4 [現地 1]
- ・千葉県地域リハビリテーション協議会出席 R2. 9. 3 [現地 2]
- ・府県リハ支援センター担当者意見交換会(京都・兵庫・滋賀・広島・千葉) 13回  
R2. 4. 30 [WEB3]、R2. 5. 26 [WEB3]、R2. 6. 23 [WEB3]、R2. 7. 14 [WEB3]、R2. 7. 30 [WEB3]、  
R2. 8. 28 [WEB3]、R2. 9. 3 [WEB3]、京都のみ R2. 9. 25 [WEB3]、R2. 10. 22 [WEB3]、  
R2. 12. 17 [WEB3]、R3. 1. 9 [WEB3]、R3. 2. 9 [WEB3]、R3. 3. 23 [WEB3]

<千葉 JRAT 関連>

- ・第 41 回九都県市合同防災訓練 第 1 回全体会議出席野田市役所 R2. 6. 29 [現地 1]
- ・《千葉 JRAT 幹事会》 R2. 6. 16 [WEB5]、R2. 10. 19 [WEB5]、R3. 1. 25 [WEB5]、R3. 3. 22 [書面開催]
- ・《JRAT 関東ブロック会議》 R2. 9. 28 [WEB5]

<全国の地域リハビリテーション活動の情報収集>

- ・第 5 回きょうと地域リハビリテーションフォーラム R2. 8. 28 [WEB1]
- ・日本地域・支援工学・教育合同理学療法学会学術大会 2020 R2. 11. 7-11. 8 [WEB2]
- ・第 79 回日本公衆衛生学会総会オンライン開催 地域リハ視察 R2. 10. 20 [WEB3]
- ・第 6 回きょうと地域リハビリテーションフォーラム R3. 2. 24 [講師 WEB1] [参加 WEB2]
- ・第 26 回日本災害医学会総会・学術集会参加 R3. 3. 15~3. 17 [WEB1]

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、千葉県リハビリテーション支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《》でくくって記載すること。例.《〇〇事業(△△市)》

(別記第5号様式)

令和2年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

|              |   |
|--------------|---|
| 事業実施期間       | 令和2年4月1日～令和3年3月31日  |
| 圏域           | 千葉 地域リハビリテーション広域支援センター  |
| 病院名          | 医療法人社団 淳英会 おゆみの中央病院   |
| 重点活動<br>項目評価 | <p>・地域医療機関及び介護施設、ちば地域リハ・パートナーとの協働を通し、地域の通いの場との連携、住民主体の介護予防の活性化、課題解決に向けた取り組みを行う</p> <p>(評価)</p> <p>コロナ禍で連絡協議会は書面開催、ちば地域リハ・パートナー会議、(仮称)千葉市POS連絡協議会、千葉市回りハ有志の会はWeb開催となったが、円滑な連携を念頭に都度テーマを設け、意見交換を重ねることができた。</p> <p style="text-align: right;"><u>70点/100点</u></p> <p>・障がい者スポーツの普及 (ポッチャ)</p> <p>(評価)</p> <p>コロナ禍で体験教室の依頼は大幅に減ったが、YouTubeで普及動画を制作し、市内の近隣医療施設及び介護施設等に広報することができた。一方で視聴回数を伸ばすことができなかつたため、動画コンテンツや実際の体験に繋げる方法について再検討する必要がある。</p> <p style="text-align: right;"><u>60点/100点</u></p> <p>・COVID-19に対する感染対策の下、状況に応じた活動が継続できるよう新たな地域連携・地域リハビリテーション支援を検討する</p> <p>(評価)</p> <p>地域の通いの場に対するオンライン支援やオンライン体操教室を開催することで、オンラインのメリット、デメリットを確認することができた。地域において、オンラインを推進するためには、オンラインを使える環境整</p> |

備が重要であることを実感したため、次年度の活動に活かしていきたい。

70点/100点

## 1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

### ① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

#### ア 連絡協議会

##### ・千葉地域リハビリテーション連絡協議会

「第1回千葉地域リハビリテーション連絡協議会」※令和3年2月（書面開催）

対象：医療介護福祉関連の職能団体、行政各部署、地域包括支援センターなど  
20団体

内容：当センターの今年度の取り組みについて  
その他

#### イ その他の会議

##### ・ちば地域リハ・パートナー会議

「第1回千葉圏域ちば地域リハ・パートナー会議」

日時：令和2年8月26日（Web開催）

参加者：31名（ちば地域リハ・パートナー15名、行政・オブザーバー16名）

内容：当センターの今年度の取り組みについて  
千葉市地域リハビリテーション活動支援事業について情報共有  
その他

「第2回千葉圏域ちば地域リハ・パートナー会議」

日時：令和3年3月24日（Web開催）

参加者：43名

内容：ちばしパラスポーツコンシェルジュ紹介  
当センターの今年度の取り組み報告  
千葉市地域リハビリテーション活動支援事業について  
－新型コロナウイルス感染症への対応  
－あんしんケアセンターからの感想・要望等  
共通した体力測定内容についての提案  
生活支援コーディネーターの紹介  
意見交換（グループワーク）  
地域ニーズに対し、リハ・パートナーとしてどのようなことができるのか意見交換

##### ・（仮称）千葉市POS連絡協議会

日時：令和2年9月25日

参加者：千葉市内セラピスト及び三士会（PT、OT、ST）ブロック担当者、関係者  
20名

内容：コロナ禍における縦・横の連携構築について意見交換

② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

・ <<地域リハビリテーション活動支援事業（千葉市）>>への専門職派遣調整  
14件（内1件は、当センターによるオンライン支援）

・ 地域ケア会議及び多職種連携会議におけるリハビリ専門職派遣調整  
自立促進ケア会議 リハビリ専門職派遣調整

令和2年 9月 3日 花見川区（当センターOT派遣）

9月25日 緑区（当センターPT派遣）

10月20日 若葉区（ちば地域リハ・パートナーST派遣）

・ 外国人介護職員と外国人留学生の交流会において腰痛予防について講義

日時：令和2年10月14日（水）13:30～14:30

参加者：千葉県内に勤務する外国人介護職員と外国人留学生 約30名

内容：腰痛予防講義

講師：当センター 理学療法士 酒井 隆康/山口 礼美

主催：千葉県社会福祉協議会 千葉県外国人介護人材支援センター

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

個別の相談支援実績1件

ちばしパラスポーツコンシェルジュからのご相談。ボッチャ教室の紹介をいただいたが、依頼者の希望日程と合わず、後日、情報が入り次第、ご連絡することになった。

④ 研修等の実施を通じた協働促進

・ 千葉市回リハ有志の会（Web開催）

日時：令和3年 1月29日（金）18:30～20:00

参加者：主に千葉市内回復期リハビリテーション病棟従事者、行政関係者など

16名

内容：コロナ禍における各施設の工夫、取り組みについて情報共有

・ 千葉県理学療法士会 千葉ブロック主催研修「管理者の集い」（Web開催）

を広報で後援

日時：令和3年 3月 26日（金）19:00～21:00

参加者：県内医療機関及び介護施設等に勤務する理学療法部門の管理者50名

内容：ちばしパラスポーツコンシェルジュ紹介

千葉県理学療法士会 千葉ブロックの取り組み報告

新生涯学習制度について広報

千葉市内の理学療法士養成校（千葉県立保健医療大学、植草学園大学、国際医療福祉専門学校）の教員をお招きし、次年度の新卒教育について

意見交換

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧いずれかを記入

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

( ⑤ ) 内容：通いの場のオンライン支援の取り組み

COVID-19 感染対策のため、リハビリ専門職の外部活動を制限する法人が少なくな  
く、通いの場の支援が難しくなる状況であったため、オンラインで通いの場と支援  
するリハビリ専門職の施設を繋ぎ、対応する取り組みを行った。11/25に地域包  
括支援センターが支援する空き家を活用した通いの場で初回開催する予定であ  
ったが、感染拡大により通いの場自体が一時閉鎖となってしまった。当センターでは  
モバイルWi-Fi、フルHDのWebカメラ、Webマイクなどを貸出するシステムの構築  
や実際の通信テストも行い、今後支援する施設の予定調整も滞りなく進んでいたた  
め、残念であったが、今後、通いの場が再開次第、実施する予定。

( ⑥ ) 内容：オンライン体操教室の取り組み

COVID-19 感染拡大に伴う緊急事態宣言より、外出自粛している地域高齢者の心身  
機能低下を防ぐため、地域高齢者向けのオンライン体操教室の開催を検討した。開  
催に先立ち、諸々の課題を明らかにするため、まずは対象を IT リテラシーの高い  
一部のシニアリーダーとし、1回あたり30分程度の講話・体操を4回実施した。

- 第1回 8月31日(月) 13時30分～ 「脳トレの本質」
- 第2回 9月 8日(火) 13時30分～ 「姿勢改善メソッド」
- 第3回 9月14日(月) 13時30分～ 「ストレッチの極意」
- 第4回 9月24日(木) 13時30分～ 「ウォーキングメソッド」

参加者は各回10名程度であり、想定よりも参加者が少なかった。  
地域高齢者の中でも IT リテラシーが高いと思われたシニアリーダーを対象にした  
が、オンラインには抵抗があり、アプリのダウンロード支援や実際の利用方法をお  
見せするなど十分な支援が必要であった。また、YouTube との違い(双方向性のや  
り取り)を明確化しないと参加者は増えないことも明らかとなった。

( ⑧ ) 内容：ボッチャ普及活動(一部、<<千葉県緑区地域活性化支援事業>>の  
補助金を得て活動)

昨年度は、市内の高齢者施設、サロン等において、出張ボッチャ体験会を27件対  
応したが、今年度は COVID-19 による影響のため依頼が少なく、5件(2件が当セ  
ンターとして対応)に留まった。

なお、当初より、依頼減は想定されていたため、YouTube でボッチャ普及動画を制  
作し、市の介護保険事業課の協力により、近隣医療施設及び介護施設等に広報して  
いただいた。



日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《》でくくって記載すること。例. 《〇〇事業（△△市）》

(別記第5号様式)

令和2年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

|              |   |
|--------------|---|
| 事業実施期間       | 令和2年4月1日～令和3年3月31日  |
| 圏域           | 東葛南部 地域リハビリテーション広域支援センター  |
| 病院名          | 新八千代病院  |
| 重点活動<br>項目評価 | <p>・各市の地域リハビリ協議体に対して、市を越えて協議体同士の情報共有・意見交換の場を提供していくことで支援していく<br/>(評価)<br/>広域支援センターが、各市の地域リハビリ協議体主催会議に参加することで、協議体間の情報共有を図ることができた。オンラインによる連絡協議会に地域リハビリ協議体を参集し、情報共有・意見交換の場を提供することができた。</p> <p>・ちば地域リハ・パートナーについて、パートナー同士及びパートナーと地域リハビリ協議体が意見交換できる場を提供することで、パートナーの活動を支援する<br/>(評価)<br/>オンラインによるパートナー会議を開催したが、30施設中7施設の参加に留まり、参加者数増加に向けて課題が残った<br/>パートナーの担当者が、地域リハビリ協議体に所属している場合が多く<br/>(市川市リハビリ協議会、習志野市リハビリ協議会、八千代市リハビリ協議会、浦安市リハビリ連絡会)、各種会議を通して、パートナーと地域リハビリ協議体が一体的に情報共有することができた。<br/>八千代市の例では、パートナー及び地域リハビリ協議体が意見交換を行った上、広域支援センターを窓口とし、地域リハビリ活動支援事業を一体的に受託する体制を作った</p> <p>・新型コロナウイルス感染症のため、オンラインによる研修会運営や意見交換会等を積極的に導入していく<br/>(評価)<br/>地域リハビリ関連団体、行政担当課等との打合せについては、オンライン化により、移動時間が無くなったため開催が容易となり、例年以上の回数で実施することができた。<br/>オンラインによる研修会3回、意見交換会2回を主催した。参加者については、従来参加の少なかった職種、施設からの参加が多くあった。</p> |

## 1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

### ① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

#### ア 連絡協議会

東葛南部圏域地域リハビリテーション連絡協議会 (R3. 1. 14)

参加者：26名

内容：令和2年度事業報告、その他意見交換

参集範囲：医療・介護関係者、地域リハビリ関連団体、行政担当課、職能団体等

#### イ その他の会議

1) 東葛南部圏域ちば地域リハ・パートナー会議 (R2. 12. 21)

参加者：11名

内容：令和2年度実績報告、意見交換

2) 千葉県地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議

(県支援センター主催) (第1回 R2. 8. 3) の参加

3) 千葉県地域リハビリテーション担当者意見交換会 (県支援センター主催)

(第1回 R2. 5. 14、第2回 8. 3、第3回 10. 26、第4回 R3. 1. 26) の参加

4) その他意見交換会

①オンライン情報交換会 (県支援センター主催) (R2. 6. 22) の参加

②WEBで話ませんか?の会 (県支援センター主催) (R2. 7. 9) の参加

③ちば地域リハ・パートナー同士オンラインでつながろう

(県支援センター主催) (R2. 10. 2、R3. 3. 1) の参加

### ② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

1) 市川市への事業協力

①市川市リハビリテーション協議会との連携

・当センター主催会議への参集 (R2. 12. 21、R3. 1. 14)

2) 習志野市への事業協力

①習志野市リハビリテーション協議会との連携

・習志野市リハビリテーション協議会主催会議の参加

(R2. 4. 21、7. 21、9. 24、R3. 2. 25)

・当センター主催会議への参集 (R2. 12. 21、R3. 1. 14)

3) 船橋市への事業協力

①船橋市地域リハビリテーション拠点事業との連携

・委託事業所との意見交換 (R2. 11. 5)

・当センター主催会議への参集 (R2. 12. 21、R3. 1. 14)

4) 八千代市への事業協力

①八千代市長寿支援課との連携

・意見交換会の実施 (R2. 7. 6)

・介護予防教室への講師派遣 (R2. 10. 1、10. 8、10. 15)

・住民主体の通いの場への訪問・講師派遣 (R2. 7. 6、12. 7)

- ②八千代市在宅医療・介護連携支援センターとの連携
  - ・意見交換会の実施 (R2. 11. 5、12. 2、12. 22、R3. 1. 13、2. 4)
  - ・八千代市在宅医療・介護連携支援センター主催研修会の協力 (R3. 1. 28、3. 13)
- ③八千代市リハビリテーション協議会との連携
  - ・八千代市リハビリテーション協議会主催会議の参加 (R2. 9. 28、R3. 29)
  - ・当センター主催会議への参集 (R3. 1. 14)

5) 鎌ヶ谷市への事業協力

- ①鎌ヶ谷市地域リハビリ活動支援事業実施機関との連携
  - ・実施事業所との意見交換 (R2. 4. 22)
  - ・当センター主催会議への参集 (R2. 12. 21、R3. 1. 14)

6) 浦安市への事業協力

- ①浦安市高齢者包括支援課との連携
  - ・意見交換会の実施 (R2. 7. 27、9. 24、10. 5、10. 21)
  - ・介護予防体操教室への講師派遣 (R2. 11. 6、11. 11)
  - ・当センター主催会議への参集 (R3. 1. 14)
- ②浦安市リハビリテーション連絡会との連携
  - ・意見交換会の実施 (R2. 7. 13)

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- 1) 在宅摂食嚥下リハビリテーション研究会の協力  
(R2. 5. 20、6. 19、7. 20、9. 16、10. 16、11. 16、12. 16、R2. 1. 22、2. 15、3. 17)  
参加者：歯科医師、訪問看護師、ケアマネジャー等  
内容：症例検討会の助言
- 2) 介護施設へのオンラインによる相談支援 (R2. 7. 13、8. 17)  
内容：オンラインによる食事評価・介助方法の指導  
施設：2施設
- 3) 精神科病院等への実地訪問による相談支援  
(R2. 10. 7、11. 6、12. 4、R3. 1. 15、2. 3、3. 12)  
内容：嚥下機能評価と食事環境の提案、介助指導

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- 1) 研修会「痙縮治療と地域連携について」の開催 (R2. 11. 6)  
講師：松元 秀次 氏 (医師)  
会場：オンライン研修会  
参加者：生活期リハビリに関係する医師、リハビリ療法士
- 2) 八千代市医師会脳卒中地域連携講演会 (R2. 11. 12)  
演題①：「介護現場・施設での感染対策の基本、新型コロナ対策も含めて」  
講師：寺島 史明 氏 (医師)  
演題②：「千葉県共用脳卒中地域医療連携パス 栄養シートの紹介」  
大嶋 晶子 氏 (管理栄養士)

会場：対面及びオンライン研修会  
参加者：医療機関・介護施設従事者

3) 在宅医療・介護連携事業研修会① (R3. 1. 28)

テーマ：「さまざまな看取りについて」  
講師：中村 明澄 氏 (医師)、他 4 名  
参加：医療・介護職  
共催：八千代市在宅医療・介護連携支援センター

在宅医療・介護連携事業研修会研修会② (R3. 3. 13)

テーマ：「摂食嚥下を考える」  
講師：三枝 英人 氏 (医師)、中澤 正博 (歯科医師)  
参加：医療・介護職  
共催：八千代市在宅医療・介護連携支援センター

4) 認知症市民講座 (R3. 3. 10)

テーマ：「認知症について」  
講師：三浦 伸義 氏 (医師)  
参加：一般市民  
共催：認知症疾患医療センター

5) 第 15 回地域リハビリテーションフォーラム (県支援センター主催) (R3. 1. 9) の参加

6) 第 5 回千葉県介護予防の推進に資する専門職育成研修 (千葉県理学療法士・作業療法士・言語聴覚氏連携推進会議主催) (R3. 2. 11、R3. 2. 20) の参加

2 . 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧い  
ずれかを  
記入  
↓

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

( ⑤ ) 内容：

八千代市では、広域支援センターが行政担当課と連携し、地域リハビリテーション活動支援事業の体制を確立し、本年度より事業運用を開始した。広域支援センターがリハビリ専門職の窓口となり、個人単位の八千代市リハビリテーション協議会と施設単位のパートナーの双方から人選する仕組みを構築した。本年度は、計 3 回パートナー及び八千代市リハビリ協議会の双方が参加し、活動を行った (R2. 10. 1、10. 8、10. 15) 「再掲」。

浦安市では、地域リハビリテーション活動支援事業の体制を構築するにあたり、行政担当課および浦安市リハビリテーション連絡会と意見交換を行った「再掲」。本年度は、広域支援センターが介護予防講座を試験的に実施し (R2. 11. 6、11. 11)、地域住民のニーズの調査を行った「再掲」。

習志野市では、習志野市リハビリテーション協議会が主体となり、住民主体の通いの場に対して、感染症対策として試験的にオンラインを使用した介護予防講座を開催し

た。

( ⑧ ) 内容：

地域リハビリ協力機関（医療・介護・福祉）、パートナーを対象として、アンケート調査「新型コロナ感染症拡大による医療・介護・福祉分野における影響」を実施した（実施期間：R2.4月～6月全4回）。COVID-19の影響を受けて、各施設の変化したサービス内容の調査、新たに開始したサービス内容、現場で困っている事を調査した。アンケート結果については、メーリングリストにて公開した。

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《》でくくって記載すること。例.《〇〇事業（△△市）》

(別記第5号様式)

令和2年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

|          |   |
|----------|---|
| 事業実施期間   | 令和2年4月1日～令和3年3月31日  |
| 圏域       | 東葛北部 地域リハビリテーション広域支援センター  |
| 病院名      | 旭神経内科リハビリテーション病院  |
| 重点活動項目評価 | 住民の健康増進・介護予防等の取組支援を行うべく、地域リハビリボランティアの育成と活用を行っていく<br>…新型コロナウイルス流行の影響によりボランティアの研修参加者数は減少したがオンライン研修を行う体制を整え3回の実施に至った<br>地域リハ・パートナーとの共働を実践する<br>…新型コロナウイルス流行の影響により介護予防教室などへの協力依頼はなくなったが各地域の現状をアンケートや会議でリハパートナーより情報収集できた |

|  |
|--|
| 1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業  |
| ①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築  |
| ア 連絡協議会  |
| ・1回目<br>日時：R2.7.31 14:00～16:30<br>場所：旭神経内科リハビリテーション病院 4階多目的室<br>(WEB会議システム併用)<br>対象：県支援センター、県・各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー、県支援センター<br>内容：新型コロナウイルス流行下における介護予防・認知症予防について<br>(認知症疾患医療センターと共催) 参加41名 |
| ・2回目<br>日時：R3.2.19 14:00～16:00<br>場所：WEB会議システム利用<br>対象：県支援センター、県・各市担当者、地域包括支援センター、リハ・パートナー、高次脳機能障害当事者、県高次脳機能障害支援拠点<br>内容：高次脳機能障害を有する方の支援について<br>(高次脳機能障害支援拠点機関と共催) 参加45名                       |
| イ その他の会議   |
| ちば地域リハ・パートナー会議<br>日時：R3.2.19 16:00～16:40<br>場所：WEB会議システム利用<br>対象：県支援センター、県担当者、東葛北部圏域のちば地域リハ・パートナー施設担当者<br>内容：「新型コロナウイルス流行下における高齢者・障害者への支援について」「今後のリハ・パートナー制度運用について」 参加15名                      |

②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナー協業のコーディネート

・東葛北部圏域の各市役所・地域包括支援センターと地域リハ・パートナーの意見交換会を実施し、介護予防の体操教室などへのアドバイス、体操教室へのスタッフ派遣などの協業体制のコーディネートを行った。

→出席した会議は以下の通り

- R2. 6. 23 (火) 松戸市小金原地域包括支援センター 認知症初期集中支援チーム員会議
  - R2. 7. 28 (火) 松戸市小金原地域包括支援センター 個別ケア会議
  - R2. 8. 11 (火) 松戸市常盤平団地地域包括支援センター 自立支援型個別ケア会議
  - R2. 8. 25 (火) 松戸市小金原地域包括支援センター 認知症初期集中支援チーム員会議
  - R2. 9. 29 (火) 松戸市小金原地域包括支援センター 個別ケア会議
  - R2. 10. 6 (火) 松戸市福祉長寿部「松戸市元気応援くらぶ支援会議」
  - R2. 11. 2 (月) 松戸市小金原地域包括支援センター 認知症初期集中支援チーム員会議
  - R2. 12. 25 (金) 松戸市小金原地域包括支援センター 認知症初期集中支援チーム員会議
  - R3. 1. 12 (火) 松戸市小金原地域包括支援センター 個別ケア会議
  - R3. 2. 24 (水) 松戸市小金原地域包括支援センター 認知症初期集中支援チーム員会議
  - R3. 3. 23 (火) 松戸市小金原地域包括支援センター 個別ケア会議
- (再掲) R2. 7. 31 (金) 東葛北部地域リハビリテーション連絡協議会

・集団リハビリの効果の周知

介護予防・認知症予防教室での集団の効果について、前記連絡協議会やリハパートナー会議にて周知を図った

→前出 第1回、第2回連絡協議会にて介護予防教室の健康度測定結果を報告

③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

・研修会を利用したリハビリに関する相談支援

対象者は生活リハビリ普及員(詳細は後述)

研修会事前アンケートにて相談内容を把握

研修会での質疑応答対応および相談内容へのフォローアップ

- ZOOM接続テスト(事前準備対応) 1件
- 体操指導などのフォローアップ 6件



- ・情報共有システムの共有  
ちば地域リハ・パートナー向け研修会などの情報発信  
→ 地域リハ調整者養成研修など研修情報のメール配信 15件
- ・日常生活能力評価法の確立  
事業所職員やボランティアなど専門知識のない支援者でも変化をとらえやすい日常生活能力の指標作成を検討した  
(FIMやBIとの整合性をもたせつつより具体的な指標の作成)  
→ コロナ下での日常生活能力について情報収集中
- ・地域ボランティアからのリハビリ相談窓口調整  
ボランティアからの病気やケガなどにより日常生活に支障をきたした方に関するリハビリ相談(転入院の相談や体操指導)や介護予防教室・住民主体の通いの場への協力依頼などの相談に対応できる相談者の近隣に位置する施設(リハ・パートナー)の紹介と連携の調整を行う体制を構築中  
→ 新規調整実績なし(当院近隣住民からの相談対応のみ)  
→ 当院への相談対応 67件
- ・WEB会議室システム(ZOOM)未経験者への体験講習会  
R2.10.19(月),20(火),27(火)  
松戸市小金原地区高齢者支援連絡会  
「WEB会議室システム(ZOOM)体験講習会」 参加 延べ15名

#### ④研修等の実施を通じた協働促進

##### 研修会

・地域の医療機関、リハビリ施設や関係機関の職員等を対象として、リハビリに関する知識及び技術向上と施設内での共有を行うリーダーの育成、関連機関同士の連携の充実等を目的とした研修会、講演会を開催した。（下記2種の研修を実施）

##### 生活リハビリ普及員フォローアップ研修

・昨年度までに養成研修を終えた地域リハビリボランティア（「生活リハビリ普及員」）に対して、フォローアップ研修を行ない、継続して地域リハビリボランティアとして活躍できるよう育成を行った。

・本研修を地域リハ・パートナーも所属の市で行えるよう本研修への参加依頼を行った。

| 日程             | 内容                    |
|----------------|-----------------------|
| R2. 12. 15 (火) | :腰痛予防 (WEB開催) 参加5名    |
| R2. 12. 18 (金) | :腰痛予防 (会場開催) 参加5名     |
| R3. 1. 19 (火)  | :傾聴 (WEB開催) 参加3名      |
| R3. 1. 22 (金)  | :傾聴 (会場開催) 参加2名       |
| R3. 2. 26 (金)  | :高次脳機能障害 (WEB開催) 参加2名 |
| R3. 3. 2 (火)   | :高次脳機能障害 (会場開催) 参加6名  |

##### 高次脳機能障害支援者養成講座

・昨年度に引き続き当法人の高次脳機能障害支援拠点機関およびリハ・パートナー施設と連携し高次脳機能を有する方への支援を行う人材（ボランティア）育成を行った。

・高次脳機能障害を有する方への支援を行っているリハ・パートナー施設にて「生活リハビリ普及員」養成と同様の手法（講義と実技指導）でボランティアを養成した。

| 日程           | 内容                         |      |
|--------------|----------------------------|------|
| 1 R2. 8. 13  | 「高次脳機能障害とは？」 「レクリエーションの見学」 | 参加3名 |
| 2 R2. 9. 10  | 「注意障害」 「レクリエーションへの参加 (1)」  | 参加4名 |
| 3 R2. 10. 8  | 「失認」 「レクリエーションへの参加 (2)」    | 参加4名 |
| 4 R2. 11. 12 | 「記憶障害」 「レクリエーションの補助 (1)」   | 参加3名 |
| 5 R2. 12. 10 | 「失行」 「レクリエーションの補助 (2)」     | 参加2名 |
| 6 R3. 1. 14  | 「遂行機能障害」 「レクリエーションの企画 (1)」 | 参加3名 |
| 7 R3. 3. 11  | 「失語症」 「レクリエーションの企画 (2)」    | 参加4名 |

#### 2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧  
いずれかを記入
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
  - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
  - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
  - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

( ⑤ ) 内容:

- ・ (再掲)  
「生活リハビリ普及員」 「高次脳機能障害を有する方への支援者」 研修会

松戸市小金原地区高齢者支援連絡会 「WEB会議室システム (ZOOM) 体験講習会」

( ⑥ ) 内容 :

・ (再掲) 各市役所・地域包括支援センターとりハ・パートナー協業のコーディネート

・ 松戸市通所型元気応援くらぶ (小金原6-7元気くらぶ) への健康度測定および健康相談

※R2. 4~R2. 9まで感染予防のため活動自粛

|            |                          |       |
|------------|--------------------------|-------|
| R2. 6. 11  | 会場換気シミュレーション協力           |       |
| R2. 6. 19  | スタッフ健康度測定                | 参加8名  |
| R2. 6. 26  | 体操の運動強度測定・健康相談           |       |
| R2. 7. 15  | 活動再開にむけたスタッフ打ち合わせ        | 参加6名  |
| R2. 9. 9   | 活動再開にむけた打ち合わせ            | 参加11名 |
| R2. 10. 9  | 健康講話「手洗い・うがいについて」・健康体操指導 | 参加25名 |
| R2. 10. 16 | 健康度測定                    | 参加15名 |
| R2. 11. 6  | 健康度測定結果報告・健康講話           | 参加23名 |
| R2. 11. 27 | 健康相談・健康体操指導              | 参加25名 |
| R3. 1. 15  | 健康体操指導                   | 参加24名 |

・ 介護予防・認知症予防教室支援 (松戸市小松園自治会)

※R2. 4~R2. 10まで感染予防のため活動自粛

|            |                |        |
|------------|----------------|--------|
| R2. 9. 2   | 活動再開にむけた打ち合わせ  | 参加8名   |
| R2. 11. 16 | 健康度測定          | 参加者11名 |
| R2. 12. 4  | 健康度測定結果報告・健康講話 | 参加11名  |

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。 例.《〇〇事業(△△市)》

(別記第5号様式)

令和2年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

|              |  |
|--------------|--|
| 事業実施期間       | 令和2年4月1日～令和3年3月31日   |
| 圏域           | 印旛 地域リハビリテーション広域支援センター   |
| 病院名          | 成田リハビリテーション病院  |
| 重点活動<br>項目評価 | <p>○圏域内7市2町・関係機関との事業協力強化</p> <p>・健康増進・介護予防の取組支援（研修会、従事者協働促進、相談支援）<br/>（評価）</p> <p>新型コロナの影響で、ウェブによる研修会を3回実施した。従来の講演会場形式では無く人的な直接交流は図れなかった反面、移動時間の制約がないため、幅広い職種・施設からの参加があった。演題も脳疾患・感染対策・認知症と幅広く、また高名な講師も招聘できた。質疑応答も活発に行われた。</p> <p>NPO法人から地域の高齢者サポート事業への協働依頼があった。公民館で月1回、15人程度。関係するケアマネ・地域包括などリハ関連職種との関係構築が出来た。</p> <p>今後、印旛圏域を数ブロックに分けて、当院スタッフが担当ブロックを持ち、NPOやリハ関係組織のニーズを確認し協働促進を図りたい。</p> <p>・リハ・パートナー施設の連携・活動充実</p> <p>前年度に主要な病院はほぼ加入したが（大学病院2、一般病院3他）、本年度は、参加を募る機会が減少し加入件数は特記すべきものは無かった。Web等通じ引き続き募集していく。</p> <p>活動は新型コロナの影響で訪問活動を自粛せざるを無く、件数減少。Webや感染対策に配慮した活動方法を検討する。</p> <p>○各市町での（仮称）療法士連絡会の設立<br/>（評価）</p> <p>啓蒙活動は、訪問活動自粛のため低調であった。引き続き医療・介護機関や市町役場に在する療法士のピックアップを行い、実現を図りたい。</p> |

# 1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

## ① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

### ア 連絡協議会（年1回開催）

日時：令和3年2月26日（金）

内容：令和2年度推進事業について報告（小林院長）

令和3年度事業計画策定について

千葉県地域リハビリテーション広域支援センターの役割について

意見交換

参加：50名（Web）

### イ その他の会議

#### ・印旛地区リハ・パートナー会議

日時：令和3年2月4日（木）

内容：新規パートナー施設紹介

リハ・パートナーの役割について（説明：千葉県健康福祉部健康づくり支援課）

地域活動への取組み紹介（千葉リハビリテーションセンター）

意見交換

参加：9施設、県支援センター、県健康づくり支援課

## ② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

#### ・域内の関連部署を訪問し広域支援センター事業案内

令和2年11月4日（水）

富里市健康福祉部高齢者福祉課

内容：広域支援センター・リハパートナー活動内容の案内、地域のニーズの収集

令和2年12月2日（水）

成田市社会福祉協議会

内容：広域支援センター・リハパートナー活動内容の案内、地域のニーズの収集

令和3年3月12日（金）

印西市福祉部高齢者福祉課生きがい支援係

内容：連絡協議会議事録報告、活動内容の案内、地域のニーズの収集

令和3年3月24日（水）

佐倉市福祉部高齢者支援課・白井市福祉部高齢者福祉課

内容：連絡協議会議事録報告、活動内容の案内、地域のニーズの収集

令和3年3月31日（水）

四街道市福祉サービス部高齢者福祉課・富里市健康福祉部高齢者福祉課

内容：連絡協議会議事録報告、活動内容の案内、地域のニーズの収集

#### ・印西市モデル事業・通所型サービスに関する協力

日時：令和2年11月24日（火）説明会参加

内容：介護予防、日常生活総合事業の一環として、短期集中予防サービスを実施予定。

広域支援センターかつリハビリテーション専門病院として積極的に人員派遣やノウハウ提供し協力していく。

#### ・成田市地域包括支援センターからの依頼

《NPO法人あい愛「元気高齢者のサポート事業」》

日時：令和2年10月～毎月第一水曜日（計5回予定だったが緊急事態制限令により4回

内容：転倒予防指導（評価→計測）

参加者：対象者は成田市30人程度（各回20人程度参加）

派遣：5名

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・相談窓口の設置（電話・メール）

（事例）

- ・機関名：富里市包括支援センター（相談員から）

内容：体操教室参加の高齢者に対する指導ノウハウ相談を受け、「ご自宅においても身体機能が維持できるような自主訓練方法」や「高齢者の集まりにおいて室内で行える体操」などをまとめ、資料配布した。

- ・機関名：富里市健康福祉部高齢者福祉課（保健師から）

内容：脳梗塞による言語障害者へのリハビリ相談を受け、「医療保険・介護保険の仕組み」「言語聴覚士が居ない場合のリハビリ対応」をアドバイスした。

- ・機関名：白井市役所福祉部高齢者福祉課（保健師から）

市民の集まりの場にて、個別の相談には保健師では対応できない為、相談に乗ってほしいと相談あり。出張や電話対応など協力する旨、回答した。

- ・機関名：四街道市役所福祉サービス部高齢者福祉課（理学療法士から）

多職種参加にて個別ケア会議を行っているが、療法士が集まりにくいと相談あり。地域のリハ・パートナー所属の療法士に参加要請を行うなど協力する旨、回答した。

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・印旛圏域地域リハビリテーション研修会

日時：令和2年12月16日(水)

内容：「回復期における頭部外傷入門」

講師 小林士郎（成田リハビリテーション病院院長）

参加：70名（対象：医療・介護職）

- ・印旛圏域地域リハビリテーション研修会

日時：令和3年1月18日(月)

内容：「新型コロナ、インフルエンザの基礎知識と対策」

講師 松本哲哉氏（国際医療福祉大学医学部感染症対策講座主任教授、同成田病院感染制御部部長）

参加：250名（対象：医療・介護職）

- ・印旛圏域地域リハビリテーション研修会

日時：令和3年2月17日(水)

内容：「セラピストのための認知症入門」

講師 吉川百合子氏（成田赤十字病院神経内科部長）

参加：95名（対象：医療・介護職）

|   |   |
|---|---|
| <p>2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業</p> <p>⑤～⑧いずれかを記入 ↓</p>   | <p>⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施<br/>         ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援<br/>         ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築<br/>         ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組</p> |
| <p>( ⑥ ) 内容《出前講座(成田市立川上小学校)》(地域内機関へのリハ知識技能提供)》</p> <p>日時：令和2年12月11日(金)</p> <p>内容：福祉教育の一環として、車椅子利用者を例にとり、障害のある人や高齢者との接し方・環境の在り方について理解する。</p> <p>派遣者：PT3名、OT1名、千葉リハ1名、県1名</p> |   |
| <p>( ⑥ ) 内容：ご家庭でできる健康体操資料配布</p> <p>日時：令和3年1月6日(水)</p> <p>内容：富里市の包括支援センターが実施している「ささえあい」に参加されている方々に対し、体操方法などの冊子を配布した。</p>   |   |

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《》でくくって記載すること。例.《〇〇事業(△△市)》

(別記第5号様式)

令和2年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

|              |   |
|--------------|---|
| 事業実施期間       | 令和2年4月1日～令和3年3月31日  |
| 圏域           | 香取海匝 地域リハビリテーション広域支援センター  |
| 病院名          | 総合病院国保旭中央病院   |
| 重点活動<br>項目評価 | ① 地域ケア個別会議運営相談、専門職意見交換会<br>→ コロナ禍により企画立てられず開催中止<br>② 生活期リハ関係者の連携促進<br>→ WEB会議の導入、WEB研修会開催 |

|  |
|--|
| 1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業  |
| ① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築<br>ア 連絡協議会<br>・3月(書面開催)<br>参集範囲：圏域内地域包括支援センター、健康福祉センター、地域リハ・パートナー 他<br>イ その他の会議<br>・香取海匝圏域 地域リハ・パートナー会議<br>第1回：11月12日、第2回：3月23日<br>・生活期リハ支援班会議<br>第1回：10月20日、第2回：2月22日<br>・地域ネットワーク支援班会議<br>第1回：4月15日、第2回：7月15日、第3回：10月21日、第4回：1月28日、<br>第5回：3月25日(中止)  |
| ② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力<br>・一般介護予防事業への支援<br>旭市<br>介護予防サポーター養成講座(初級編) 講師：9月16日<br>住民主体の通いの場支援<br>椎名内地区：6月26日、11月27日<br>萬歳地区：7月29日<br>あさピー☆きらり体操動画作成協力：5月28日、6月10日、6月12日、6月24日<br>匝瑳市<br>いきいき百歳体操リーダー養成講座：10月23日、12月16日<br>一般介護予防事業に係る意見交換会(書面開催)<br>・地域ケア個別会議への専門職派遣<br>旭市：5月20日(中止)、7月22日(中止)、9月23日、11月25日、<br>1月27日(中止)、3月24日 |



- ・第10回旭市地域ケア実務者会議 講師：3月18日
- 〈〈旭市介護保険運営協議会・旭市地域包括支援センター運営協議会〉〉  
第1回：8月27日、第2回：2月25日
- 〈〈旭市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会〉〉  
第3回：11月26日、第4回：2月25日

- ③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援
- ・香取健康福祉センターへの相談支援  
リハビリテーション専門職による訪問相談事業：  
4月・5月（中止）、6月（相談なし）、7月15日、8月（相談なし）  
9月17日、10月（相談なし）、11月17日、12月23日（中止）、  
1月・2月（中止）、3月22日

- ④ 研修等の実施を通じた協働促進
- ・令和2年度障害のある方の地域生活・就労に関する地域意見交換会  
『高次脳機能障害について知ろう！』：12月3日
  - ・高次脳機能障害者支援者向け研修会  
『高次脳機能障害者の自動車運転支援』：2月27日
  - ・生活期リハ研修会  
第1回『コロナ禍の地域リハ活動について考えよう』：2月22日

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧いずれかを記入 ↓
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
  - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
  - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
  - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

( ⑤ ) 内容：「障害者交流会 和希楽会」運営支援

- ・「障害者交流会 和希楽会」運営支援

令和2年度和希楽会全体集会：6月7日（中止）

会場：銚子特別支援学校 体育館

内容：パラスポーツ体験、地域の障がい者団体・サークル紹介

和希楽会ニュース発行：第20号（9月）、第21号（3月）、号外（5月）

マッチング活動

食事会：5月30日（中止）

サビキ釣り：4月19日・5月17日・6月21日・7月19日・8月16日（中止）、  
9月20日（7名）、10月18日（2名）

公園散歩：4月25日（延期）

→ 野菜ふれあい公園：9月27日（14名）

飯岡灯台・飯岡漁港：10月18日（10名）

袋公園：11月8日（19名）

障がい者ゴルフ：中止

料理教室：7月26日（中止）

イチゴ狩り：2月21日（中止）

オンライン忘年会：12月8日（9名）

（ ⑥ ） 内容：

- ・通いの場活動再開後の状況確認、ならびに参加住民を対象とした外出自粛による活動の変化に関する調査（14団体）

ひかた桜会：10月14日、旭すみれ会：10月4日、宮本わかばクラブ：10月15日、

広原ハナミズキ：10月15日、瀬道あじさいクラブ：10月16日、

新町もみじ会：10月22日、東町悠悠会：10月22日、干潟つばき会：10月23日、

百寿会：11月6日、松沢クラブ：11月8日、赤座クラブ：11月19日、

宿天神さくら会：12月15日、福寿会：12月15日、西琴田リバーサイド：12月21日

- ・旭中央病院祭りへのブース出展（体力測定・介護予防の取り組み紹介）（中止）

- ・住民を対象とした出前講座への講師派遣

横芝光町寿大学「フットケア」：6月18日（中止）

（ ⑧ ） 内容：

- ・地域リハビリテーション出前講座（応募なし）

- ・各種会議・研修会等出席

千葉県地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議

第1回：8月3日、第2回：3月12日

千葉県地域リハビリテーション広域支援センター担当者意見交換会

第1回：7月9日、第2回：8月3日、第3回：10月26日、第4回：1月26日

第5回：3月12日

WEB会議システムを利用したオンライン情報交換会：6月25日

ちば地域リハ・パートナーとオンラインでつながろう！：10月2日

第14回千葉県地域リハビリテーションフォーラム：1月9日

WEB意見交換会（ちば地域リハ・パートナー）：3月1日

令和2年度地域リハ調整者養成研修：3月19日

第5回 きょうと地域リハビリテーションフォーラム：8月28日

旭市地域ケア実務者会議

第5回：9月16日、第7回：11月20日、第8回：1月21日、第9回：2月17日  
旭市介護支援専門員事例検討会：10月2日

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《》でくくって記載すること。例. 《〇〇事業（△△市）》

令和2年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

|        |   |
|--------|---|
| 事業実施期間 | 令和2年4月1日～令和3年3月31日  |
| 圏域     | 山武長生夷隅 地域リハビリテーション広域支援センター  |
| 病院名    | 九十九里病院  |
| 重点活動項目 | ①圏域内17市町村との顔の見えるネットワーク強化 - 地域リハに係る機関等への営業 (達成度: 60%)<br>②圏域内各市町村で開催されている地域ケア個別会議への人材支援、相談支援 (達成度: 70%)<br>③リハ資源の少ない領域 (小児・災害等) への支援、職能団体等との支援体制の構築 (達成度: 50%) |

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

ア 連絡協議会

参集範囲: 各市町村の地域リハに係る部署、健康福祉センター、圏域内ちば地域リハ・パートナー、圏域内医師会、圏域内歯科医師会、県リハ、県の健康づくり支援課等【24名】

開催日時: 令和2年10月14日(水) 14:00～16:00

開催方法: Zoomでの開催

内容:

1) 令和元年度事業報告・令和2年度事業計画

2) 意見交換会テーマ「コロナ禍のなか生まれた新たな取り組み～その可能性と課題～」

報告 千葉県千葉リハビリテーションセンター 地域リハ推進部 部長 田中康之氏

九十九里病院 芝井孝祐

イ その他の会議

①第1回ちば地域リハ・パートナー会議

参集範囲: ちば地域リハ・パートナー、県リハ、県健康づくり支援課【15名】

開催日時: 令和2年10月14日(水) 16:00～17:00

開催方法: Zoomでの開催

内容: 意見交換会テーマ「これからの連携のあり方」

②第2回ちば地域リハ・パートナー会議

参集範囲: ちば地域リハ・パートナー【10名】

開催日時: 令和2年11月26日(木) 16:00～17:00

開催方法: Zoomでの開催

内容: 意見交換「情報共有・質疑応答」

③第3回ちば地域リハ・パートナー会議

参集範囲: ちば地域リハ・パートナー【9名】

開催日時: 令和2年12月16日(水) 16:00～17:00

開催方法: Zoomでの開催

内容: ①意見交換会について②市民公開講座について③意見交換

④第4回ちば地域リハ・パートナー会議【9名】

開催日時：令和3年1月13日（水）16：00～17：00

開催方法：Zoomでの開催

内容：①意見交換会について②市民公開講座について③意見交換

⑤第5回ちば地域リハ・パートナー会議【11名】

開催日時：令和3年2月17日（水）16：00～17：00

開催方法：Zoomでの開催

内容：①意見交換会について（振り返り）②市民公開講座について

⑥第6回ちば地域リハ・パートナー会議【7名】

開催日時：令和3年3月25日（木）16：00～17：00

開催方法：Zoomでの開催

内容：①市民公開講座について（振り返り）②今年度を振り返り、来年度に向けての意見交換③その他

②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

（1）介護予防事業等

①4月20日：〈御宿町介護予防普及啓発に伴う資料作成〉

②4月30日：九十九里町外出自粛に係る高齢者等の介護予防等の資料作成

③7月3日：長柄町体操動画作成

④7月8日・15日・22日・29日：御宿町令和2年度健康づくり教室「すこやか」実施に伴うリモート協力（平均51名参加）（WEB開催）

⑤7月13日・10月12日：九十九里町コミュニティカフェ「よったいよ」に集う地域住民の健康寿命延伸のための講義実施（7月9名、10月7名：地域住民参加）

⑥7月20日・8月17日・11月30日・12月9日・14日・23日：〈横芝光町貯筋運動講師派遣実施

（7月5名、8月4名、11月6名、12月9日14名、12月14日6名、12月23日14名：地域住民参加）〉

⑦7月22日・8月12日：山武市自主運動グループへの講師派遣実施

（7月29名、8月15名：地域住民参加）

⑧8月4日：〈横芝光町介護度重度化防止推進員に対する研修への講師派遣実施（8名：推進員参加）〉

⑨9月18日・29日：〈長南町出張介護予防教室講師派遣実施

（18日13名、29日15名：地域住民参加）〉

⑩11月 8日：〈横芝光町地区訪問指導講師派遣実施〉

⑪11月10日・18日・12月10日：〈東金市ロコモ体操教室講師派遣実施

（11月10日23名、11月18日19名、12月13名：地域住民参加）〉

⑫11月11日：九十九里町通いの場における体力測定の評価及び、体力向上に連動した運動方法についての助言実施（12名：地域住民参加）

（2）地域ケア個別会議

①7月17日・8月21日・9月18日・10月23日・11月20日・12月18日：〈横芝光町自立支援型地域ケア会議出席〉

②9月16日：〈白子町令和2年度地域包括ケアシステム構築に係るアドバイザー派遣実施〉

③10月22日：〈山武市自立支援に向けた地域ケア会議出席〉

④10月23日：〈白子町地域ケア個別会議出席〉

⑤11月 6日・12月4日：〈長生村令和2年度地域包括ケアシステム構築に係るアドバイザー派遣実施〉

⑥11月12日：九十九里町自立支援型地域ケア個別会議について学ぶ事例検討会講師派遣実施

⑦12月17日：〈いすみ市自立支援型地域ケア会議開催に伴う助言者派遣実施（WEB開催）〉

⑧3月10日：九十九里町地域ケア会議出席（WEB開催）

③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ①7月10日・14日：退院支援についての相談実施（一宮町地域包括支援センター）
- ②9月14日：出前講座開催についての相談実施（一宮町地域包括支援センター）
- ③10月28日：自立支援型の地域ケア会議、通いの場についての相談実施（九十九里町地域包括支援センター）
- ④11月25日：発達相談についての相談実施（東金市健康増進課）
- ⑤11月25日：リハ個別支援についての相談実施（相談事業所らと）
- ⑥1月15日：復学支援についての相談実施（中核地域地域生活支援センターさんネット）
- ⑦1月15日：退院支援についての相談実施（九十九里町地域包括支援センター）
- ⑧1月18日：個別支援についての相談実施（九十九里町地域包括支援センター）
- ⑨1月20日：あんとんねえさ～「認知症状とその支援方法講話（WEB開催）（九十九里町地域包括支援センター）
- ⑩3月4日：ADLに適合した自宅環境についてコンサルテーション実施
- 11. 3月17日：あんとんねえさ～参加（WEB開催）（九十九里町地域包括支援センター）

④研修等の実施を通じた協働促進

①意見交換会【27名】

参集範囲：市町村担当課、地域包括支援センター、ちば地域リハ・パートナー  
開催日時：令和3年1月27日（水）15：00～16：30  
開催方法：Zoomでの開催  
内容：意見交換会テーマ「地域協働の再考」

②長生郡市サービス事業者協議会研修会【52名】

参集範囲：長生郡市サービス事業者協議会委員等  
開催日時：令和3年1月28日（木）14：00～15：00  
開催方法：Zoomでの開催  
内容：講演「アセスメントを深めるためのリハビリテーション評価」

③市民公開講座【61名】

参集範囲：地域住民、専門職等  
開催日時：令和3年2月24日（水）14：00～16：00  
開催方法：Zoomでの開催  
内容：テーマ「コロナ禍でも生き生きと暮らし続けるために」

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧  
いずれか  
を記入
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
  - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
  - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
  - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（ ⑤ ） 内容：地域課題把握目的の調査

- ① 6月22日～7月20日：地域リハビリテーション紹介チラシ配布、地域活動に関する調査実施
- ② 6月29日：調査結果から相談希望機関のあった機関への個別対応実施（4機関）

（ ⑥ ） 内容：出前講座・地域住民向けの講座

- ①10月26日：《茂原市シニア健康体操教室講師派遣実施（14名：地域住民参加）》
- ②11月16日：横芝光町福祉体験学習講師派遣実施（横芝小学校3年生71名参加）
- ③12月2日：《睦沢町介護予防推進員研修会講師派遣実施（24名：推進員参加）》
- ④12月3日：豊海小学校地域リハビリテーション出前講座開催（小学校5年生41名参加）

( ⑦ ) 内容：講習会・協議会等

- ①10月13日：《横芝光町上堺地区社会福祉協議会講習会講師派遣実施（22名：地域住民参加）》
- ②11月19日：山武圏域自立支援協議会第4回障害児部会講師派遣実施（14名：協議会委員参加）
- ③11月27日：東金市在住者の退院支援実施（訪問）

( ⑧ ) 内容：研修会等への参加

- ①8月28日：第5回きょうと地域リハビリテーションフォーラム参加（WEB開催）
- ②9月24日：山武圏域連絡調整会議高齢者部会医薬と福祉がつながる座談会参加（WEB開催）
- ③11月8日：第5回滋賀県多職種連携学会研究大会参加（WEB開催）
- ④11月25日：第18回脊髄損傷リハビリテーション講習会参加（WEB開催）
- ⑤1月9日：第14回千葉県地域リハビリテーションフォーラム参加（WEB開催）
- ⑥1月14日：令和2年度認知症予防Web講習会（ちばコグニサイズ普及事業）（WEB開催）
- ⑦2月11日・20日：介護予防に資する専門職育成研修（WEB開催）
- ⑧2月17日：行政向け地域リハビリテーション研修会参加（WEB開催）
- ⑨2月22日：レスキューナースに学ぶ！風水害の防災対策について参加（WEB開催）
- ⑩2月22日：生活期リハビリテーション活動支援研修会参加（WEB開催）
- 11. 3月4日・11日・18日・25日：オンラインミーティングスペシャリスト養成講座第3期参加（WEB開催）
- 12. 3月7日：第24回京都市リハビリテーション研究会参加（WEB開催）
- 13. 3月12日：明日からできる脊髄損傷の評価参加（WEB開催）
- 14. 3月14日：超高齢社会を生きる～コロナ禍に考えるフレイルと長寿の生き方・備え方～参加（WEB開催）
- 15. 3月19日：令和2年度認知症地域資源連携・支援体制促進事業に係る認知症地域支援体制促進全国合同セミナー参加（WEB開催）
- 16. 令和2年度地域リハビリテーション調整者養成研修（WEB開催）

( ⑨ ) 内容：会議等への参加

- ①5月14日：県庁・各広域支援センター・県支援センターとの顔合わせ参加（WEB開催）
- ②5月12日：WEB会議システムを利用したオンライン情報交換会参加（WEB開催）
- ③7月9日：WEBで話しませんか？の会参加（WEB開催）
- ④7月14日：山武圏域連絡調整会議高齢者部会研修会参加（WEB開催）
- ⑤8月3日・10月26日・3月12日：千葉県地域リハビリテーション広域支援センター担当者連絡会議・意見交換会出席（WEB開催）
- ⑥9月9日：県アドバイザー会議出席（WEB開催）
- ⑦9月10日・10月9日・1月14日・2月17日・3月16日：山武がつながるネットワーク会議出席（WEB開催）
- ⑧10月2日：ちば地域リハ・パートナー同士オンラインでつながろう参加（WEB開催）
- ⑨11月6日：山武がつながるネットワーク会議出席
- ⑩3月1日：WEB意見交換会「ちば地域リハ・パートナー同士つながろう」参加（WEB開催）

( ⑧ ) 内容：広報・啓発活動（ホームページ作成・更新）

①随時：ホームページにて活動状況をブログ形式掲載

②6月22日：ホームページ更新

( ⑧ ) 内容：地域リハビリテーション広域支援センター対策会議

① 6月5日・19日、7月3日・17日、8月7日・21日、9月4日・18日、10月9日・23日、  
11月6日・20日、12月4日・18日、1月20日、2月10日、3月17日（院内開催）

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。 例.《○○事業（△△市）》



## 令和2年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

|              |   |                     |
|--------------|---|---------------------|
| 事業実施期間       | 令和2年4月1日～令和3年3月31日  |                     |
| 圏域           | 安房  | 地域リハビリテーション広域支援センター |
| 病院名          | 亀田総合病院  |                     |
| 重点活動<br>項目評価 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・COVID-19 感染拡大に伴う対策に合わせた地域リハ事業の模索</li> <li>→COVID-19に関する研修会の模索をしたが対応もあり実施できず。地域リハ事業も活動を縮小。</li> <li>・地域リハ広域支援センターの活動の啓発・情報発信</li> <li>→啓発事業の検討が行われたが、実施に至らず。</li> <li>・地域リハに関する資源の調査・開発</li> <li>→資源の調査に関する議論がなされたが、実施に至らず。</li> <li>・障害者・高齢者が自己肯定感を持ち生活できる仕組み・仕掛け作り</li> <li>→仕組み・仕掛けを構築する取り組みを実施する事が出来なかった。</li> </ul> |                     |

## 1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

## ①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

## ア 連絡協議会

目的) 広域の活動の理解促進、協力依頼。広域支援センターへのニーズ収集。

参加対象) 市町職員、地域の専門職、セラピスト等

内容) 広域支援センターの活動報告、活動計画

→実施内容) 3月31日に地域リハメンバーリスト登録者に対して、メールを使用して2020年度の取り組み報告とアンケートによるご意見を伺う形で実施。

## イ その他の会議

## 1) 地域リハ・パートナー会議

目的) 広域支援センターからの情報提供、パートナーからのニーズ把握

参加対象) 地域リハ・パートナー、広域支援センター職員

→実施内容) 2021年3月31日にメールを使用して、2020年度の取り組み報告と今後の活動に関するアンケートを実施。

## 2) 広域支援センター内の職員の運営会議

計画) 定期的に会議を開催し、地域リハ広域支援センターの活動行っていく。

→実施内容) センター内の体制が整わず、定期的には実施できず。

2020年5月11日、5月14日、10月29日、11月30日

## 3) 会議等への参加

2020年5月14日 地域リハ担当者意見交換会 3名

2020年7月9日 意見交換会 1名

2020年8月3日 担当者連開会 3名

2020年10月2日 ちば地域リハ・パートナーオンライン研修 1名

2020年10月26日 意見交換会 2名

2021年1月9日 千葉県地域リハフォーラム 3名

2021年1月26日 地域リハ担当者会議 2名

2021年3月1日 パートナー会議 1名

2021年3月12日 地域リハ会議 2名

2021年3月19日 地域リハ調整者研修 3名

## 4) 各種企画の打合せ

・2020年5月26日 感染関連の研修会の打診

・2020年6月3日 鋸南町との予防事業の打合せ

・2021年3月19日 デジリハ研修打合せ

・2021年3月22日 デジリハ研修打合せ

## ②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

### ②-Ⅰ) 介護予防活動への支援

計 画) 協力依頼市町との調整。企画作成や講師を派遣。

→依頼があった鋸南町に対応。通いの場支援7箇所、戸別訪問6件訪問。

→鴨川市ではセラピストの協力体制の仕組み作りに向けた話し合いを打診があったが、会議開催には至らず。

#### ■通いの場の支援（支援内容：運営に関する打合せ、講義資料作成、講義実施）

2020年 6月17日 13:30～ 鋸南町小保田地区

2020年 6月25日 13:30～ 鋸南町本郷浜地区

2020年 7月20日 10:00～ 鋸南町田町地区

2020年 7月22日 13:30～ 鋸南町芝台地区

2020年 8月21日 10:00～ 鋸南町鋸東地区

2020年10月 8日 13:30～ 鋸南町竜島地区

2020年10月 30日 13:30～ 鋸南町町地区

#### ■戸別訪問（町保健師と同行。生活状況のアドバイスや症状に合わせた個別メニューの提示を実施）

2020年12月 9日 3件 鋸南町

2020年12月 18日 3件 鋸南町

### ②-Ⅱ) 広域支援センターの案内パンフレットを活用しての啓発

計 画) 市町、社協、教育、企業等への説明を実施。

当事業の活用促進。

→作成したが、活用には至らず。

### ②-Ⅲ) 地域づくりのイベントへの協力

計 画) イベントの主旨等を踏まえ企画。地域リハに関する情報発信を行う

→2020年9月8日 障害者福祉会への講師派遣

→2020年12月8日 土曜スクール指導者向けのポッチャ説明・体験会

### ②-Ⅳ) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催

計 画) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭を開催し、

地域の交流・情報共有の場の場を提供し、地域作りに貢献する。

→実施内容) 昨年度も開催に至らなかったため、今年度の開催の可能性を広域職員内で検討したが、院内でのCOVID-19の対策に専念する事や集合しての研修は難しいと判断し、今年度の開催を断念した。

### ②-Ⅴ) 地域におけるリハビリテーション資源の調査

計 画) 障害者・高齢者の活動・参加を促進する資源の調査・整理

→実施の案は会議等で話し合われたが、実施には至らず。

③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

③-I) 出張講習会

計 画) 地域の事業所や機関にむけて開催希望を聴取し、希望機関に出向いて研修会を開催。

→地域の状況に鑑み、募集は行わず。

→医師により、コロナ感染症対策の研修会の開催について検討したが、地域の状況や医師の状況を鑑み、開催には至らず。

→2020年10月20日 亀田総合病院 インフォメーション室より 病院の窓口業務にあたっての障害者体験(車いす・白杖)を実施。

③-II) 介護予防活動への支援 (再掲)

計 画) 協力依頼市町村との調整。企画作成や講師を派遣。

→依頼があった鋸南町に対応。通いの場支援7箇所、戸別訪問6件訪問。

→鴨川市ではセラピストの協力体制の仕組み作りに向けた話し合いを打診があったが、会議開催には至らず。

■通いの場の支援

2020年 6月17日 13:30～ 鋸南町小保田地区

2020年 6月25日 13:30～ 鋸南町本郷浜地区

2020年 7月20日 10:00～ 鋸南町田町地区

2020年 7月22日 13:30～ 鋸南町芝台地区

2020年 8月21日 10:00～ 鋸南町鋸東地区

2020年10月 8日 13:30～ 鋸南町竜島地区

2020年10月 30日 13:30～ 鋸南町町地区

■戸別訪問 (町保健師と同行。生活状況のアドバイスや症状に合わせた個別メニューの提示を実施)

2020年12月 9日 3件 鋸南町

2020年12月 18日 3件 鋸南町

③-III) 広域支援センターの案内パンフレット活用しての啓発 (再掲)

計 画) 市町村、社協、教育、企業等への説明を実施。

当事業の活用促進。

→作成したが、活用には至らず。

③-IV) 地域づくりのイベントへの協力 (再掲)

計 画) イベントの主旨等を踏まえ企画。地域リハに関する情報発信を行う

→2020年9月8日 障害者福祉会への協力→講師派遣実施

→2020年11月5日 通いの場へのポッチャ指導への派遣依頼→調整したがコロナのため実施に至らず。

→2020年12月8日 鴨川市土曜スクール指導者向けのポッチャ説明・体験会

③-V) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催 (再掲)

計 画) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭を開催し、

地域の交流・情報共有の場の場を提供し、地域作りに貢献する。

→実施内容) 昨年度も開催に至らなかったため、開催の可能性について検討したが、諸事情を鑑み、中止とした。

③-VI) 相談対応

1) 個別相談

・放課後デイサービスの看護職から、利用されている方からポッチャに関する相談あり。活動している広域支援センターに相談の連絡。

→情報提供を実施

・介助犬福祉協会から認定審査委員の依頼あり。→広域事業としてはではなく、個々の判断での協力とした。

#### ④研修等の実施を通じた協働促進

##### ④-I) 出張講習会(再掲)

計 画) 地域の事業所や機関にむけて開催希望を聴取し、希望機関に出向いて研修会を開催。

→地域の状況に鑑み、募集は行わず。

→医師により、コロナ感染症対策の研修会の開催について検討したが、地域の状況や医師の状況を鑑み、開催には至らず。

→2020年10月20日 亀田総合病院 インフォメーション室より 病院の窓口業務にあたっての障害者体験(車いす・白杖)を実施。

##### ④-II) 地域づくりのイベントへの協力(再掲)

計 画) イベントの主旨等を踏まえ企画。地域リハに関する情報発信を行う

→2020年9月8日 障害者福祉会への講師派遣

→2020年12月8日 鴨川市土曜スクール指導者向けのポッチャ説明・体験会

##### ④-III) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭の開催(再掲)

計 画) 南房総リハビリテーション・ケア文化祭を開催し、地域の交流・情報共有の場の場を提供し、地域作りに貢献する。

→実施内容) 昨年度も開催に至らなかったため、開催の可能性について検討したが、諸事情を鑑み、中止とした。

##### ④-IV) オンラインでの認知症体験会

→2021年3月26日 オンラインでの認知症体験開会を開催。

対象) 安房圏域の医療・福祉・介護・行政関連の方々に案内

参加者) 25名参加(医師、セラピスト、看護師、ケアマネ、ヘルパー、通所職員などが参加)

##### ④-V) デジリハ体験会

→2021年3月23日 デジリハ体験会

対象) 感染拡大防止対策のため、広域支援センターの職員のみを対象として実施

参加者) 10名(医師、セラピストが参加)

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧  
いずれか  
を記入

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

( ⑦ ) 内容 :

- ⑦-Ⅰ) 広域支援センターの案内パンフレット活用しての啓発  
計 画) 市町村、社協、教育、企業等への説明を実施。  
当事業の活用促進。  
→作成したが、活用には至らず。
- ⑦-Ⅱ) 教育分野への支援
  - 1) リハビリテーション体験学習 (出前講座)  
目 標) 障害者の体験と講義を通じて、障害者観を育成  
計 画) 市町村や教育委員会等に出向いての利用促進  
→開催依頼がないため、未実施
  - 2) オリパラ教育への協力  
目 標) パラリンピックの競技やパラアスリートの姿から学ぶ機会を提供  
計 画) 依頼された学校にて、パラリンピックの競技体験と講義を提供  
→開催に向けての準備等を行ったが、学校からの依頼なく、未開催。
- ⑦-Ⅲ) 地域資源の拡大
  - 1) パラ・スポーツの体験、普及促進  
計 画) パラ・スポーツ体験する機会を増やす。地域に根付く事を促進。  
→2020年12月8日 土曜スクール指導者向けのポッチャ説明・体験会。子供向けのものは中止  
→鴨川市社会福祉協議会よりポッチャ用具のレンタル希望あり。貸し出し実施。
- ⑦-Ⅳ) 地域資源の整理  
計 画) アンケート等にて調査を行い、整理をしたうえで各機関へ情報提供  
→地域にあるフォーマルサービスの特徴を把握し診療等に活かしてもらう事を検討したが、COVID-19対応のため、実施に至らず。
- ⑦-Ⅴ) 地域づくりのイベントへの協力 (再掲)  
計 画) イベントの主旨等を踏まえ企画。地域リハに関する情報発信を行う  
→2020年12月8日 土曜スクール指導者向けのポッチャ説明・体験会
- ⑦-Ⅵ) 小児領域の情報提供  
→2021年3月23日 デジリハ体験会 (再掲)  
対象) 感染拡大防止対策のため、広域支援センターの職員のみを対象として実施  
参加者) 10名 (医師、セラピストが参加)

( ⑧ ) 内容 :

- ⑧-1) 広域支援センター内の提供内容の強化  
計 画) センター職員を研修に派遣し、出張講習会等の活動に反映させる。  
計 画) 提供できる研修のコンテンツの充実を図る  
→ボールウォーキングの研修コンテンツを立案。研修・イベント開催には至らず。
- ⑧-3) 災害への備えに関する理解促進  
計 画) 研修会等にて知識の整理を行い、理解促進のコンテンツ作りを図る  
→コロナ感染症拡大予防対策のための研修会の開催を検討したが、開催には至らず。

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。  
※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。  
※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。  
※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を«»でくって記載すること。例.«〇〇事業 (△△市) »

|              |   |
|--------------|---|
| 事業実施期間       | 令和2年4月1日～令和3年3月31日  |
| 圏域           | 君津 地域リハビリテーション広域支援センター  |
| 病院名          | 国保直営総合病院 君津中央病院   |
| 重点活動<br>項目評価 | 一般住民に対する健康増進・介護予防等の取り組み：市民公開フォーラム<br>新型コロナウイルスの影響を考えイベントは中止し、代替として健康に<br>関する情報誌を3500部作成・配布した。配布先は行政、リハ・パート<br>ナー等。例年のイベントでは当日来場しない方への広がりには期待できな<br>いが、今年は冊子にしたことで普段イベントには来られない方にも当院の<br>取り組みや健康増進情報を知っていただくことができたと思う。 |

## 1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業

## ①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築

## ア 連絡協議会

年2回開催

## ア) 第1回地域リハ連絡協議会 (5月紙面開催)

送付先：君津木更津医師会、君津木更津歯科医師会、君津木更津薬剤師会薬業会、千葉県訪問看護ステーション協議会、君津保健所管内栄養士協議会、君津市介護支援専門員協議会、君津郡市老人保健施設連絡協議会、君津圏域PT・OT・ST連絡協議会、君津健康福祉センター、木更津市高齢者福祉課、君津市高齢者支援課、富津市介護福祉課、袖ヶ浦市高齢者支援課、君津市社会福祉協議会、富津市社会福祉協議会、袖ヶ浦市社会福祉協議会

内容：昨年度の事業実績、今年度の事業計画報告

## イ) 第2回地域リハ連絡協議会 (11月紙面開催)

送付先：君津木更津医師会、君津木更津歯科医師会、君津木更津薬剤師会薬業会、千葉県訪問看護ステーション協議会、君津保健所管内栄養士協議会、君津市介護支援専門員協議会、君津郡市老人保健施設連絡協議会、君津圏域PT・OT・ST連絡協議会、君津健康福祉センター、木更津市高齢者福祉課、君津市高齢者支援課、富津市介護福祉課、袖ヶ浦市高齢者支援課、君津市社会福祉協議会、富津市社会福祉協議会、袖ヶ浦市社会福祉協議会

内容：上半期事業報告、上半期事業の変更報告

## イ その他の会議

## ア) 第1回地域リハ・パートナー会議 (5月紙面開催)

送付先：アクアリハビリテーション病院、榎本整形外科、身体障害者リハビリセンターあくていぶ、玄々堂君津病院、袖ヶ浦さつき台病院、特別養護老人ホーム上総園、トータルリハセンターライフ、すまいるリハビリサービス、リビングサポート木更津、老人保健施設わかくさ

内容：昨年度の事業実績、今年度の事業計画報告

イ) 第1回地域リハ・パートナー会議 11月紙面開催

送付先：アクアリハビリテーション病院、榎本整形外科、身体障害者リハビリセンターあくていぶ、玄々堂君津病院、袖ヶ浦さつき台病院、特別養護老人ホーム上総園、トータルリハセンターライフ、すまいるリハビリサービス、リビングサポート木更津、老人保健施設わかくさ

内容：上半期事業報告、上半期事業の変更報告

ウ) 第1回広域支援センター担当者意見交換会

日時：5月14日

内容：コロナ対応に関するアンケート結果の共有・意見交換について

エ) 第2回広域支援センター担当者意見交換会

日時：8月3日

内容：令和2年度事業計画、取り組み方針について

オ) 第3回広域支援センター担当者意見交換会

日時：10月26日

内容：各広域支援センターの事業の進め方、他の支援センターに聞いてみたいことについて

カ) 第4回広域支援センター担当者意見交換会

日時：1月26日

内容：各広域支援センターの現在の活動や困っていることについて

②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

ア. 地域ケア会議への参加依頼への対応

君津市及び木更津市から地域ケア会議への参加依頼があり、地域リハ・パートナーへ斡旋した。

ア) 木更津市地域ケア会議への参加協力

開催日：2020年9月15日

2020年12月15日

2021年3月16日

イ) 君津市は新型コロナウイルス感染拡大の影響で会議自体が中止となった。

### ③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

#### ア. 施設向け出張研修

下記のア)～キ)の内容についての研修会を準備していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により施設からの出張研修希望はなかった。

- ア) 腰痛予防体操と環境整備
- イ) 自立を促すリハビリ体操
- ウ) 認知症サポーター養成講座
- エ) 認知症予防体操研修
- オ) すぐに役立つ会話の技術～失語症を中心に～
- カ) 早く気づこう嚥下障害
- キ) 難聴高齢者とのコミュニケーション方法

#### イ. 袖ヶ浦市高齢者支援課からの依頼

新型コロナウイルス感染拡大に伴う地域高齢者の生活不活発病における予防事業依頼に対し、自宅のできる運動の動画を作成し、君津地域広域支援センターホームページにて閲覧できる体制を整えた。

#### ウ. 君津市介護支援専門員協議会からの依頼

君津市介護支援専門員協議会が配布している情報誌への掲載依頼に対し、自宅のできる運動についての記事を掲載した。

#### エ. 君津市健康づくり支援課からの依頼

介護予防事業に関する相談を受け、意見交換を行った。また、自主グループが継続していくための方法や専門職のかかわり方など、事業運営に参考となる資料を紹介した。

### ④研修等の実施を通じた協働促進

ア. 災害リハ研修会／会議（災害に関してセラピストができることを理解する目的で災害時の関係諸機関との連携や、災害とリハビリテーションについての研修会もしくは会議を企画）

⇒ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により研修会および会議の開催は中止とした。

イ. 地域リハ・パートナー研修会（地域ケア会議への参加意義の確認と必要に応じてリハビリ職の参加を促すことを目的とした研修会の実施）

⇒ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により研修会開催は中止とした。

ウ. （再掲）認知症予防体操研修会（一般住民に対する健康増進・予防介護等の取り組み支援のために施設職員等に対し、認知症の知識・予防体操等を周知することを目的とした研修会の実施）

⇒ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により研修会開催は中止とした。



エ. 小児連携の会主催研修会及び意見交換会（保育士やリハビリ等の小児に関わる専門職を対象に実施）

⇒ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により研修会および意見交換会開催は中止とした。代替事業として、発達障害に関するチラシを配布した。

配布先 : 79 施設

(木更津市 27 施設、君津市 18 施設、富津市 15 施設、袖ヶ浦市 19 施設)

2. 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧  
いずれか  
を記入

⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施

⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援

⑦資源が少ない領域の支援体制の構築

⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

( ⑥ ) 内容： 一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援

ア. 市民公開フォーラム

テーマ：「いつまでも元気に暮らし続けよう～壮年層からの予防を促す～」

講演会：骨粗鬆症について

開催予定日：9月27日（日）

⇒ 上記内容でフォーラムを開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催中止とした。

代替事業として、健康増進に役立つ情報誌を作成し、配布した。

配布先 : 地域リハ連絡協議会参集団体、リハ・パートナー施設、当院および関連施設、

配布枚数：3500部

( ⑧ ) 内容： その他地域リハビリテーションの推進に必要な取り組み

ア. 出前講座

木更津市立波岡小学校と木更津市立金田小学校から申し込みがあった。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、木更津市立浪岡小学校は開催が中止となった。木更津市立金田小学校は、インターネットを使用したオンライン講座での開催を予定していたが、学校内のインターネット工事の延長に伴い、予定していた開催日に間に合わないと連絡があり、再度日程の調整を行ったが、予定が合わなかったため中止となった。

( ⑧ ) 内容： その他地域リハビリテーションの推進に必要な取り組み

イ. 運営会議

君津地域リハビリテーション広域支援センターの事業全般・運営方針等について、院内関係部署の職員が協議・検討するための会議を開催した。

※日時・テーマ・参加人数等事業内容を具体的に記載すること。

※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。

※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。

※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《》でくくって記載すること。例.《〇〇事業（△△市）》

令和2年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実績報告書

|          |   |
|----------|---|
| 事業実施期間   | 令和2年4月1日～令和3年3月31日  |
| 圏域       | 市原 地域リハビリテーション広域支援センター  |
| 病院名      | 医療法人社団白金会 白金整形外科病院  |
| 重点活動項目評価 | ・市の介護予防事業（筋金近トレ体操）への圏域内協力体制の強化<br>→新型コロナウイルス対応の為、自粛<br>市の予算が付いたことによるバックアップ体制の見直しと連携強化<br>→新型コロナウイルス対応の為、強化までは出来ず現状維持<br>・外出自粛に対する廃用予防への取組<br>→リーフレットの作成、配信動画撮影<br>各種体操の映像化、Web等による周知<br>→市公式動画の配信と、広域独自動画の作成（一部のみで周知公開なし） |

|  |
|--|
| 1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業  |
| ①連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築  |
| ア 連絡協議会<br>書面開催<br>参集範囲：圏域内の市役所、保健所、地域包括支援センター、職能団体、病院、介護老人保健施設ほか<br>内容：広域支援センターの活動報告  |
| イ その他の会議   |
| 1) 地域リハ・パートナー会議（8/27 ZOOM千葉リハ共催）<br>今年度の協働事業について検討<br>・筋金近トレ体操予算化後の対応について<br>・新型コロナウイルスの対応状況について   |
| 2) ちーき会 ZOOMによるオンライン開催<br>地域リハビリ関連機関との自由討論、情報共有等<br>新型コロナウイルス対策の実際 大塚モエミ様 11/26（ハイブリッド開催）<br>ZOOMでいろいろやってみよう！ 12/18 広域矢部（ZOOM）<br>基礎から学ぶ感染対策 1/29 大塚モエミ様（ZOOM）<br>市原市の今の地域リハビリテーションを考える 2/19（ZOOM）<br>市原市の今の地域リハビリテーションを考える おかわり3/18（ZOOM） |
| 3) 県支援センターとの連絡会議<br>担当者連絡会 8/3、10/26、1/26、3/19（ZOOM）<br>地域リハ・パートナーオンラインでつながろう 10/2（ZOOM）<br>個別相談 10/6（千葉リハビリテーションセンター）<br>個別訪問 10/29（白金整形外科病院）<br>個別意見聴取 1/14（白金整形外科病院）  |

②地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力

- 1) 介護予防事業（市原筋金近トレ体操）への協力
  - ・本年度より予算化されたことを受けての講師派遣体制の強化  
講師派遣  
6/9, 6/16, 6/24, 7/15, 7/25, 8/3, 8/10, 9/4, 9/15, 9/23, 9/29, 11/20, 11/24, 11/27, 12/9, 12/11, 12/15, 12/16, 12/18, 12/19, 3/27
  - ・市配信動画撮影 R2/4/1（保健センター）
  - ・いちほらいいあんばい体操への支援  
外出自粛による廃用予防策として映像作成
- 2) 自立支援型地域ケア会議事業立ち上げへの協力（市主幹包括）
  - 初回打ち合わせ 11/9（市役所）
  - 助言者向けZOOM研修会 12/23（研修への参加と専門職への周知）
  - ZOOMモデル会議 2/26（助言者として参加）
- 3) 保健センターへの協力
  - フレイルチェック講座  
7/9, 7/28, 8/6, 8/20, 9/3, 9/17, 10/8, 10/22, 10/23, 11/12, 11/19, 12/4, 12/24, 1/12, 2/2, 2/18, 2/25, 3/4, 3/17, 3/25
  - フレイルスキルアップ研修 11/26
  - フレイル打ち合わせ 4/27, 12/3
  - 全国フレイルチェックの集い 3/12 (ZOOM)
  - いちほら健伴まちづくりプランおとな元気ワークショップ 9/10, 3/24
- 4) 市原市在宅医療・介護連携推進事業への協力
  - ACP勉強会「人生会議の始め方」（オンライン研修動画配信）
  - 打ち合わせ・内容精査 1/8（市民会館）
  - 動画撮影 3/8（3/30以降配信予定）
- 5) 生涯学習課への協力
  - 市原市民大学
  - 健康づくりのおすそ分け 11/6（サンプラザ市原）
  - 市原筋金近トレ体操 11/13（サンプラザ市原）

③リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- 1) 保健所への支援
  - ・パーキンソン病患者に対する自宅でできるリハビリリーフレット配布  
打ち合わせ 11/5（保健所）  
配布 11/19
- 2) 地域包括支援センターへの支援
  - ・在宅介護教室  
こくぶんじ台 10/12  
ひまわり 11/27  
ふるさと お元気体操 秋 11/30
  - ・在宅生活を運動に変える「生活リハビリテーション」リーフレット配布
  - ・コミュニケーションツールを使った相談支援事業の立ち上げ
- 3) 市原認知症対策連絡協議会への支援
  - 例会 10/22 (ZOOM)
  - 役員会 1/7 (ZOOM)
  - 例会 1/28 (ZOOM) 研修講師「いまさら人に聞けないZOOM講座」

④研修等の実施を通じた協働促進

- 1) イベント等の実施を通じた連携体制の推進
  - ・いちほら認知症あんしんフェスタ（今期中止）
- 2) （再掲）ACP勉強会「人生会議の始め方」（オンライン研修動画配信）
- 3) （再掲）市原市民大学
- 4) （再掲）市原認知症対策連絡協議会「いまさら人に聞けないZOOM講座」

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

- ⑤～⑧  
いずれかを記入し
- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
  - ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
  - ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
  - ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

( ⑤ ) 内容： 地域課題の抽出と課題解決

- ・ 県支援センター主催研修会への参加
  - ・ (再掲) ちいき会を通じた地域課題の抽出と課題検討
- 地域リハ活動を阻害する要因への対処  
 地域住民及び専門職の少ない事業所向け感染対策講義 11/26、1/29  
 地域連携を阻害する要因への対処 12/18 ZOOMでいろいろやってみよう  
 地域課題の抽出・課題検討2/19市原市の今できる地域リハ・リテーションを考える  
 課題検討3/18市原市の今できる地域リハ・リテーションを考えるおかわり  
 3/19 千葉リハ主催 担当者連絡会「地域診断の基礎」研修参加

( ⑥ ) 内容： 地域住民に対する健康講話・講習会

- ・ 当法人内での健康講話への協力(コロナにより今期中止)
  - ・ その他要望により対応
- (再掲) 地域包括支援センター講演会  
 ・ 在宅介護教室  
 こくぶんじ台 10/12  
 ひまわり 11/27  
 ふるさと お元気体操 秋 11/30

( ⑦ ) 内容： 災害、小児領域へのアプローチ

- 1) 小児 市原市民ネット、君津圏域広域支援センターとの連携による市内支援体制の構築  
 市民ネットへの配慮のため自粛
- 2) 災害 研修会への参加、ちいき会等での問題提起など  
 今季活動なし

( ⑧ ) 内容： その他取組

- 1) 広報活動(ホームページの更新、動画配信、イベント等での活動周知など)  
 動画配信、リーフレット2種配布、主要駅でのちいき会告知
- 2) 地域リハビリテーションフォーラムへの参加・協力  
 地域リハビリテーションフォーラム 1/9(ZOOM)参加
- 3) 研修会参加による情報収集  
 千葉県介護予防の推進に資する専門職育成研修 2/11、2/20(ZOOM)  
 高次脳機能障害者への自動車運転支援研修会 2/27(ZOOM)
- 4) 依頼のあった小学校等に対する知育活動支援  
 今期依頼なし

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。  
 ※機能・役割が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。  
 ※開催要領、チラシ、実施結果など、概要がわかるものを添付すること。  
 ※他団体からの依頼等により、地域リハビリテーション広域支援センターとして実施しているが、本事業の委託料を充当していない活動については、事業名と依頼元を《 》でくくって記載すること。 例.《〇〇事業(△△市)》

